

『信』

令和2年12月16日(水)

2020年も後わずか。残りの時間、考え『決断』し、行動しよう！！

2学期も残り後わずか、今日から進路懇談が始まり、学校に登校する時間も短くなります。先週の川阪先生のお話は心に響いたでしょうか？きちんと覚えているでしょうか？月曜に書いてくれた振り返りを見させていただきましたが、自分の思いをしっかりと書けている人が多かったです。**人生には必ず分岐点があると思います。**もうすでにあった人もいるかもしれませんが、今回の進路は、今後の人生に向けての大きな大きな分岐点です。

先日のお話で個人的に印象に残っているのは、『**エレファントシンドローム**』です。幼い時から制約をかけられたサーカスの象のように、過去に失敗したりできなかったことが、未来もできないのではないのか、そう思い込んでいる人がいるのではないのでしょうか？自分の未来はまだ決まってないはずですが、でも今、過去を引きずって、『**チャレンジ**』することをためらっている人はいませんか？放っておいても未来はやってきます。どうせやってくるのなら、明るく楽しい未来の方がいいと思います。だから教えてもらったように、夢・目標・明るい未来をイメージして、**今をどれだけ真剣に考えて行動に移すか、それが全てです。**

防災の授業でも言いましたが、そのためには『**選択**』ではなく、『**決断**』しないといけません。選択はどちらかを選ぶだけですが、決断をすることは、そこに『**覚悟**』や『**勇気**』が必要です。卒業後の進路に対して、理想の人生に向かって、やるかやらないか決断してください。過去をどれだけ悔やんでも時間は戻りません。どうせ同じ時間を過ごすなら、**これからのために時間を使いましょう。**昼からの時間、休日や冬休み、1分1秒でも多く、明るい未来のための時間を確保してください。寒くなってきましたが、体調管理をしっかりとて乗り切りましょう！！

続ければいい

夢をかなえた人は

自分を信じ続けた人

運がいい人は

失敗から何度も立ち上がった人

好かれる人は

いつも思いやりを忘れなかった人

愛される人は

心から愛し続けた人

幸せな人は

当たり前前に感謝し続けた人

どんなときでも

どんなことが起きても

続けた人に明るい未来はやって来る